

# 最優秀賞



夏夜の賑わい（田澤 康史 様／奈井江町）

## 優秀賞



重量5tを支える（岩淵 隆 様／旭川市）



水鏡の鼓動（龍川 悠平 様／留萌市）

### ◆奨励賞◆

- 激熱!!（佐々木 郁太郎 様／札幌市）  
 祭りのあと（天野 留美子 様／上富良野町）  
 垣間見える景色（長井 翔吾 様／深川市）  
 一年で一番熱い日（岩淵 隆 様／旭川市）  
 さあ始めるよ（田中 聡 様／苫前町）  
 みんなで楽しもう（小学校あんどん）  
 （神保 吉数 様／石狩市）  
 夏の盛りに（眞鍋 真弓 様／深川市）  
 1931年にタイムスリップ!!  
 （眞鍋 真弓 様／深川市）  
 ・星影のパビリオンー星光が降りそそぐ場所  
 （金澤 俊 様／旭川市）  
 ・雨音をかき消す、太鼓の魂（龍川 悠平 様／留萌市）



ありがとう留萌本線部門  
家路（石黒 義章 様／岐阜県北方町）

# 第27回明日萌の里フォトコンテスト入賞作品

# 入選



おじさん、風船頂戴！  
(齊藤 修成 様／苫小牧市)



早朝・水面に漂う霧 (得能 邦子 様／深川市)



「鏡写し」(鈴木 徹 様／湧別町)



ぶつけあい(畑端 憲行 様／新ひだか町)



水面鏡 (宮崎 章子 様／旭川市)



ありがとう留萌本線部門  
祭りに別れを (山田 紘平 様／札幌市)



ありがとう留萌本線部門  
石狩沼田駅 初夏の夕暮れ時  
(古田 篤 様／札幌市)

## 審査員講評〔抜粋〕

明日萌の里フォトコンテストは、今回で27回を迎え、長年にわたって地域の文化と写真表現を支えてきました。

全国にその名が知られる「夜高あんどん祭り」の存在もあり、例年祭りを題材にした作品が数多く寄せられます。その分、審査においても見る目は年々厳しくなっています。

しかしながら、今回はややマンネリ化が見受けられる作品が多かった印象です。観客の多さや撮影場所の制限といった事情もあるかと思いますが、だからこそ、他にはない独自の視点や構図で挑戦する作品に出会いたいと感じました。

優秀賞の岩淵 隆さんや龍川 悠平さんの作品などは良い例です。

最優秀賞は昨年に続き、祭りとは異なる風景写真となりました。これは、被写体やテーマにとらわれず、自由な発想と表現力で臨んだ結果だと思っています。

来年、夜高あんどん祭りは記念すべき50回目を迎えると聞いております。半世紀という節目にふさわしい、心を動かす作品の数々に出会えることを、今から楽しみにしております。

最後になりますが、27回という長きに渡って開催を重ねられている主催者と関係者の皆様のご努力に敬意を表しますと共に、改めまして受賞者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

2025年10月25日

「明日萌の里フォトコンテスト」審査員代表 写真家 菊地 晴夫